



1873→2025

たすけあい かたりあい わかりあい しんじあい

# 高鷲小学校だより

令和7年度 10月号

令和7年10月1日  
羽曳野市立高鷲小学校  
発行：校長 小島 博之

## なんて粋な高鷲っ子!~万博にて

9月12日に3・4・5・6年が、9月19日に1・2年が万博見学に行きました。両日とも入場者数最高記録に迫る人・人・人…「自分の周りに千人おる」(20万:200)中で、1人も迷子にならず頑張って歩いた高鷲っ子。綿密な計画で引率した高鷲小の先生たち。支えていただいた保護者のみなさま。全ての力の結晶です。オーシャンビューの爽やかな昼食やリング上からの情緒豊かな見晴らしを満喫し、12日はコモンズ館・日本館などで、19日はインド館・インドネシア館・特設展示などで、世界の文化や先端技術に触れた高鷲っ子。国のスタンプや火星の石・地球の石も堪能。「ミャクミャク(着ぐるみ・像)かわいい~」と言う高鷲っ子の姿を見て、「ミャクミャク帽子かわいい~」とたくさんのお客さんから大絶賛。1年生の赤帽子に青テープの“目印”から“デザイン”が誕生するおまけもありました。

さて、その万博にあたり、高鷲っ子が粋な姿を見せてくれました。12日の出発時、運動場から玄関をくぐると、その先には1年生が「行ってらっしゃ~い」「たのしんできてね~」。

にこやかにタッチする高学年。思わぬ嬉しいお見送りをいただいた一週間後の19日の朝。放送委員会から「今日は1・2年生が万博です。楽しんできてください」の声。さらに玄関先では5年生が「行ってらっしゃ~い」。粋な「お見送り」と「お返し」に脱帽するとともに、とても温かく心地の良い空気を味わい、嬉しく出発できました。この万博一番の思い出になりそうです。

この記事前半にあたる【万博ちょこっとギャラリー】を裏面に作りました。万博はまもなく閉幕しますが、みなさんの確かな思い出の一助になれば幸いです。



### ◆「たかわし」を大切に~万博リング×「♪なつかしい~たかわししょうがっこう~」

19日1・2年生の万博。最後にリングに上りました。しばらくして潮風に乗り「♪やまなみを~」聞きなれた歌…「♪なつかしい~たかわししょうがっこう~」翌週1年生の先生が「読んでください」と私に次の作文を見せてくれました。

たのしみにしてたばんばく

わたしは、9がつ19にちばんばくにいきました。おおやねリングのたかいばしょでこうかをうたったことが、おもいでにのこりました。けしきがとてもきれいだったので、いつもよりじょうずにうたをうたえたきがしました。うたをうたってとてもきもちよかったです。がっこうでまたこうかをうたうときは、おおやねリングでうたったことをおもいだしてうたいたいとおもいました。また、みんなとばんばくにいきたいです。

景色がきれいで上手に歌えた。歌って気持ちよかった。そのことを思い出してまた歌いたい。リングはなくなる予定ですが、青空を重ねて歌った校歌をまた歌うとき、ふと思い出すかもしれませんね。万博×【たかわし】とても素敵で大切なワンシーンです。



◆10月行事予定(11月主なもの)は裏面に掲載しています。ご確認よろしくお願ひします。

2学期早々の夏休みの作品展とフリー参観へのご来校ありがとうございました。下足室や玄関まで来て「まだかな～」と待つ高鷲っ子。「見てほしい」が「がんばろう」につながるようですね。

9月12日・19日の万博見学では暑さ対策等様々のご準備ありがとうございました。「みてみて～」お弁当に大喜びの高鷲っ子。両日とも現地から tetoru 配信で『プチ実況』しましたが、どの学年も配信後数秒で数十件もの閲覧があり、保護者のみなさまの関心の高さに驚かされました。

10月18日(土)は運動会〔代休20日(月)・予備21日(火)〕です。暑さは幾分和らぎましたが、各学年や全体での練習、係活動などで汗を流し、「お茶なくなった～」と空の水筒を見せる高鷲っ子。引き続きお茶等のご準備をお願いします。また、昨年度から持続可能な運動会をめざして、保護者のみなさまにも様々ご協力いただいておりますが、安全面及び円滑な運営の一助となるよう、今年度から各学年の名札の色の【運動会特別入校証】を使用します。重ねてご協力よろしくお願ひいたします。

「やってみよう」→「やってみたい」～作品展にて

8月29日の夏休み作品展。体育館で力作に感心していると、「わたしの作品見て～」と案内してくれる子、「これすごいわ～」と学年を超えて他の子の作品に見とれる子、会場ではたくさん高鷲っ子のいい顔を見られました。そんな中、私がある自由研究を閲覧中、その作者の高鷲っ子が自分の研究について解説してくれました。「結論はまだ特定できていない」「じゃあ来年はこの続きからしてみれば」「うん、チャレンジしてみる」。豊かな学びが展開される会話ができました。これからどうなるのか楽しみです。

もうひとつ。8月27日始業式「先生は何か作った？」高鷲っ子の何気ないひとことに触発された私は、一念発起して校長室用の本棚を2日間で校務員さんと共作。その本棚を見て「これ元机やん～」「SDGsや～」「どうやって作ったん？」と質問してくる高鷲っ子。ある子から「来年絶対先生よりいいもの作るからね」とたくましい“挑戦”を受けました。私も負けてられませんね。

夏休み前に「やったことないことをやってみよう」と話しましたが、自分のチャレンジを深めること、人からよい刺激を受けること、「もっとやってみたい」につながることに、素敵です。



◆「たかわし」を大切に～「みんな大切な高鷲っ子 みんなで見て みんなで育てる」

○教職員の交代について：中学年担当・学力担当(3年書写4年5年算数TT等)弘瀬 笑顔の産休育休に伴い、10月1日から、上月 舞(こうづき まい)が着任しました。あらためて教職員一同で高鷲っ子の指導支援にあたります。よろしくお願ひいたします。

○校区在住の方のご厚情及び校区育成協の特別のお計らいにより、イベント等で使える組立テント(小3張・大2張)を新調できました。「母校の子どもたちのためにお役に立てるよう」想いをいただき、早速この運動会の練習から本部用及び児童席用の一部として設置します。詳細は運動会当日に紹介しますので、ぜひご覧ください。なお、当日の児童席用テントは高鷲中学校からもお借りします。高鷲っ子と高鷲小への温かいご支援に心より感謝いたします。

